

相談の方法は？

電話やメールでの相談
来校していただいての相談
各学校等へ訪問させていただいての相談等々です。

まずは 電話・メールで
お気軽にご相談ください。
(秘密は厳守します)

ご希望にあわせて

来校相談・支援

- ・のびのび教室
- ・個別相談
- ・個別指導 等

本校へおいでいただき、相談・支援を行います。

訪問相談・支援

- ・幼保学校等訪問
- ・視覚障がい体験 等

学校等へおうかがいして相談・支援を行います。

サテライト教室

- ・のびのび教室サポートクラブ

本校担当者が、地域へ出向き、お子さんへ直接学習等の指導を行います。あわせて、保護者・先生方、成人の方の相談・支援も行います。

アクセス

◆JR◆

「福島駅」下車徒歩15分

◆福島交通飯坂線◆

「曽根田駅」下車徒歩5分

◆福島交通バス◆

福島駅東口発「ももりん2コース」
乗車5分、福高前下車徒歩3分



地域支援センター 目の相談室 のびのび

相談専用 TEL 080-7347-3908 Mail shien-gr@fcs.ed.jp

〒960-8002 福島市森合町6-34

※地域支援センターは県立視覚支援学校に設置されています。

学校 TEL 024-534-2574 FAX 024-533-2470

HP <https://fukushima-sb.fcs.ed.jp>



見え方についての 教育相談・支援を 行っています



地域支援センター

目の相談室 のびのび



目（見え方）で心配なこと・困っていることはありませんか？

乳幼児

- ◆目の不自由な子どもの育て方を知りたい。
- ◆極端に目を近づけてものを見ている。どのくらい見えているか知りたい。
- ◆明るいところで極端にまぶしがったり、暗いところで極端に慎重になったりする。
- ◆就学に不安がある。

児童生徒

- ◆学校で黒板や教科書の文字が見えにくい。
- ◆地図や定規の目盛り等、細かい部分がよく見えない。
- ◆進路に不安がある。

教育・保健・福祉等関係者の方

- ◆目が不自由な子どもの学習指導をどう進めたらよいか悩んでいる。
- ◆日常生活や学習に便利な補助具・機器について知りたい。
- ◆日常生活でどのように見えているのか、また配慮事項等について知りたい。

成人の方

- ◆目が不自由で、今後の生活に不安がある。
- ◆視力が低下して、職場で不便を感じている。
- ◆途中で目が不自由になったが、自分でできる技術を身に付けたい。

来校相談・支援

乳幼児とご家族の方へ相談支援を行っています。

- ・のびのび教室（集団支援）
 - ◆実施日 火・水・金曜日
 - 10:00～13:20
 - 開催日はHPをご覧ください。
- ・来校相談（個別相談）
 - ◆実施日 相談に応じます。

◎乳幼児、児童を対象に、年に1回（夏季）、親子交流会を行っています。詳細は本校へお問い合わせください。

児童生徒とご家族、指導・支援に係わる先生方へ教育相談を行っています。

※ 随時、相談を受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

疾病などによる視機能低下（著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損等）で、進学や就労でお困りの方の教育相談、職業・就労相談を行っています。

- ◆対象
原則18歳以上の方(高校生も可)
- ※ 随時、相談を受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

訪問相談・支援

のびのび教室サポートクラブ

各地域に出向いて行う「サテライト教室的相談会」を開催しています。

- ◆対象
見えにくさのあるお子さん（乳幼児、児童生徒）や成人の方、保護者・ご家族、指導・支援に係わる先生方
 - ◆実施地区
県北地区 会津地区(南会津も含む)
相双地区 いわき地区
県中県南地区
 - ◆実施回数 各地区年3回
(県北地区は年2回)
 - ◆相談内容
 - ・点字、歩行、単眼鏡の使い方
 - ・あそびや学習、日常生活に関すること
 - ・進学や就労に関すること 等
- ※日程等の詳細は、HPをご覧ください。

各学校への訪問支援

目の不自由な子どもたちが通う幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校へ訪問させていただいての相談を、要請に応じて、随時行います。
相談の申込は本校へお問い合わせください。

※ 視覚障がいへの理解・啓発活動として小中学校等への出前授業（全盲体験や弱視体験等）を行っています。詳細はお問合せください。